

関西支部 & W会共催「第14回合同研究会」の報告

開催日時 : 10月19日(木) 17:00~19:00

開催会場 : 大阪市立総合生涯学習センター第3研修室

- ・「第14回合同研究会」には会場24名、リモート1名 計25名の方に参加いただきました。
- ・缶詰技術研究会の橋本講師から「循環型パッケージ実現に向けた海外の取り組みと課題・対策」のテーマで 包装を取り巻く動向、生活者の意識、世界の資源・ごみの分別とその問題・課題、使用済パッケージを再資源化する選別処理施設等について分かり易く説明いただきました。
- ・大成化工(株)戸倉様から「医薬品包装の環境負荷低減の取り組み」のテーマで 容器を取り巻く環境、バイオマスプラ製品の開発(広口固形製剤容器、点眼容器、PTPシート)、樹脂量削減の取り組み、マテリアルリサイクルの活用、コンポジット材の活用について分かり易く説明いただきました。
- ・両テーマとも参加者から活発な質問が飛び交い、大いに盛り上がりました。

◆W会遠藤代表より開会の挨拶



◆缶詰技術研究会 橋本講師



◆講演風景



◆大成化工(株) 戸倉講師



◆交流会ご参加の皆様



◆戸倉講師を囲んで



◆橋本講師を囲んで

